

**製品名: IL-17B ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab12505**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 IHC 1:50-1:200, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	IL17B IL20
別名	Interleukin-17B (IL-17B; Cytokine Zcyto7; Interleukin-20; IL-20; Neuronal interleukin-17-related factor)
遺伝子 ID	27190.0
SwissProt ID	Q9UHF5
免疫原	AA 範囲: 1-50 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

**背景**

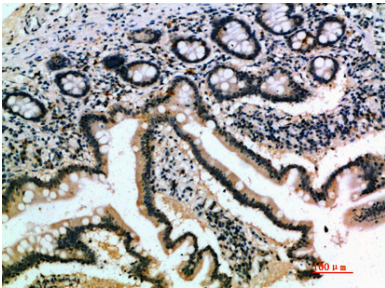
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、IL-17 と配列相同性を持つ T 細胞由来サイトカインです。このサイトカインは、単球

細胞株からの TNF $\alpha$  (TNF) および IL-1 $\beta$  (IL1B) の放出を刺激することが報告されています。いくつかの神経組織の免疫組織化学分析により、このサイトカインは主に神経細胞体に局在することが示されました。選択的スプライシングにより、複数のスプライスバリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2015 年 12 月],機能: 単球細胞株 THP-1 からの腫瘍壊死因子  $\alpha$  および IL-1 $\beta$  の放出を刺激します。 ,オンライン情報: インターロイキン-17 エントリ,類似性: IL-17 ファミリーに属します。 ,組織特異性: 成人の脾臓、小腸、胃、脊髄、精巣で発現します。前立腺、結腸粘膜内層、卵巣では顕著な発現は見られません。

## 研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;

## 画像データ



パラフィン包埋ヒト小腸の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された。